

学道一如

発行
小樽双葉高校
生徒会通信
2024年10月18日
第41号

第34回日本クラシック音楽コンクール 木村花音さん サックスで全国へ

10月11日、第34回日本クラシック音楽コンクール北海道予選が札幌サンプラザで行われ、木村花音さん(3-2)はサックス部門で全国大会への出場権を得た。



吹奏楽部顧問 水澤大地先生 木村花音さん ピアノ伴奏者 谷津祐子先生

高校生のサックス部門には全道から11名が参加した。コンクールでは順序がつけられるわけではなく、基準を超えると全国大会出場権の権利が得られる。審査結果は個々に知らされるので、何名が全国に出場するのかわからないという。

奏で演奏した。木村さんは「吹奏楽部として全国出場はかたがたありませんでしたが、個人で出場できることを大変うれしく思っています。その重み、皆さんの期待を背負って、当日良い演奏ができるように頑張ります」と決意を述べた。全国は11月28日、東京の葛飾区で行われ、予選とは違う曲で挑む。

弓道全道新人戦 佐藤作くん・花立知世子さんが6位



宮下美羽さん(2-3)



佐藤作くん(2-2)



花立知世子さん(1-2)

第46回北海道高等学校弓道選抜大会(兼第43回全国高等学校弓道選抜大会)北海道予選会(10月12日(土))に個人戦予選があり、本校から小樽支部代表として3名が参加しました。

二人が決勝へ

2年2組の佐藤作と1年2組花立知世子が8射5中で予選を通過し、決勝に進出しました。結果は2人とも6位で入賞はできませんでしたが、また、2年3組宮下美羽は、前日までの練習では好調でそのまま当日を迎えれば予選通過は行ける状況でした。結果は残念ながら予選通過はできませんでした。

一射の重み

小樽支部予選男女団体戦は、ともにあと一射当てれば、今回の全道大会もあと一射当てれば全国大会出場チャンスがありました。この悔しさを胸に今後は、来年のインターハイに向け弓道部一同、頑張っていきたいと思えます。皆さま応援をよろしく願います。(顧問 西川浩司先生)

来年こそは

佐藤作くん「決勝は射詰めで一本ずつ射って、当たった人から抜けていき、4人がそこで上位進出しました。その後、残った8人で遠近強射(的の中心に近い順)をして、際どいところで6位となりました。」

全道大会は良い経験となりました。日々の練習の質と量を充実させ、来年の高体連で結果を残したいです。

花立知世子さん「決勝は9人残り、射詰めで、1本目を当て、2本目を外しました。4位5位戦は遠近強射で決め、外して6位となりました。」

全道高等学校新聞コンクール 手書きワープロ部門 総合賞

(10月4日 小樽市民会館)



取材のご協力に心から感謝申し上げます。